

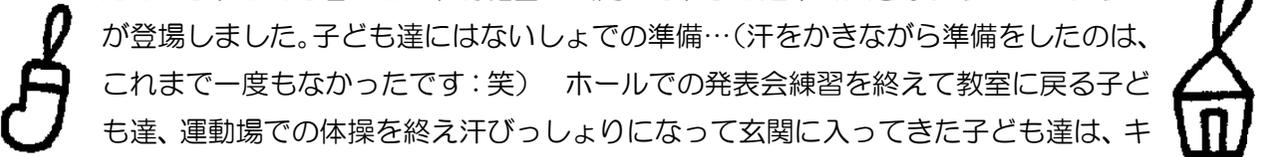
# しみずっこ新聞

令和2年11月発行 第135号 清水学園付属幼稚園

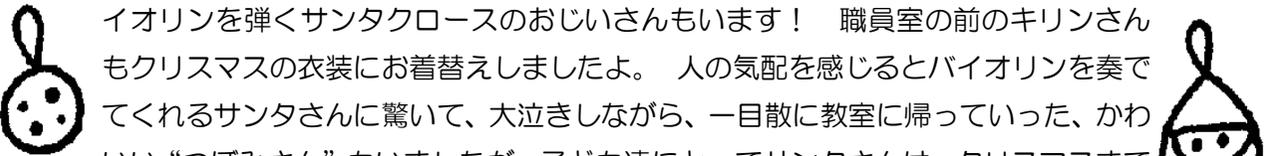
朝の寒さが体にこたえる季節になりました。毎朝、布団から出る時に“よしっ！”と覚悟が必要です（笑） 今年も、コロナで始まりコロナで終わる1年となり、気がつけば、もう12月…という感じではありますが、年末を迎えるまで、清水のみんなが無事にすごせればいいな…と思います。様々な制限や制約がある中での『発表会』も、無事に終わることを祈るばかりです。保護者の皆さまには、行事体制へのご理解や日々の体調管理等にご協力いただきまして、本当にありがとうございます☆



『わーっ、きれ〜い!』 11月19日…東京では最高気温が【24.3度】にもなったという、とても暑い日に、幼稚園の玄関には、ひと足早く大きなクリスマスツリーが登場しました。子ども達にはないしょでの準備…(汗をかきながら準備をしたのは、これまで一度もなかったです:笑) ホールでの発表会練習を終えて教室に戻る子ども達、運動場での体操を終え汗びっしょりになって玄関に入ってきた子ども達は、キラキラ輝くツリーを目にして、それはそれは大喜びでした☆ 理事長室の前には、バイオリンを弾くサンタクロースのおじいさんもいます! 職員室の前のキリンさんもクリスマスの衣装にお着替えしましたよ。人の気配を感じるとバイオリンを奏でしてくれるサンタさんに驚いて、大泣きしながら、一目散に教室に帰っていった、かわいい“つぼみさん”もいましたが、子ども達にとってサンタさんは、クリスマスまでの期間限定で仲間入りしたお友だちのような存在になっているようです。

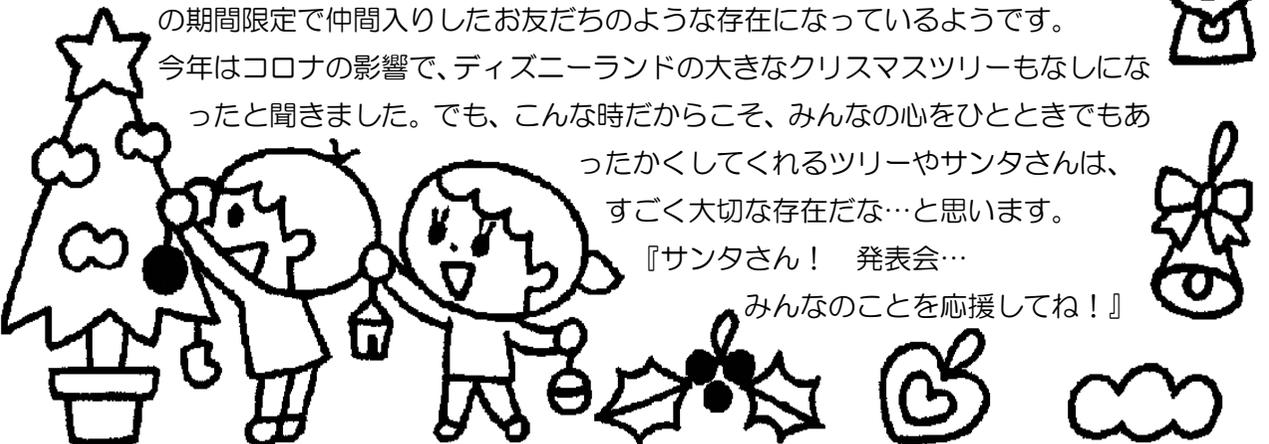


今年はコロナの影響で、ディズニーランドの大きなクリスマスツリーもなしになったと聞きました。でも、こんな時だからこそ、みんなの心をひとときでもあったかくしてくれるツリーやサンタさんは、すごく大切な存在だな…と思います。



『サンタさん! 発表会…

みんなのことを応援してね!』



## ☆ 勤労感謝の日にちなんで ☆

毎年、お世話になっている方々へ“ありがとう”の気持ちを届けにと、お散歩がてら、久保田整形外科・根坂間交番・旭消防署・ませ動物病院へ、園外保育に出掛けているのですが、今年はコロナの影響でみんなでの訪問が難しかったため、年長・中さん達が作ってくれた、毎年恒例の“子ども達手作りのカレンダー”を、代表の私がお届けにあがりました。いつも楽しみにしてくださっているカレンダー。

お渡しすると、さっそく袋から出して喜んでくださいました。

来年はみんなでお伺いできればいいな…と思います。



## ☆ 里山に行ってきました! ☆

先日、土屋にある“里山”に遊びに行ってきました。例年は、6月に遊びに行かせていただいている“里山”なのですが、今年はコロナの影響もあり、時期をずらし“秋の里山”となりました。紅葉の里山は、いつもとは、また…違った景色で、この時期の里山も、いいもんだな～と感じました。「お出掛け!」ということだけでもわくわくすることなのですが、特に、個人送迎コースの子ども達にとっては、園のバスに乗ることが、もう…嬉しくて嬉しくて仕方がないことのようにです。

片道15分間のバス…。憧れのバスに乗れた子ども達はとっても満足そうな顔をしていました☆



## ☆ 実習生が来ました ☆

10月・11月と、幼児教育を学ぶ学生が2名、教育実習にやってきました。10月に3週間の実習を経験した学生は清水幼稚園の出身で、私の教え子でした。幼い頃を思い出して“同じ職業を目指してくれたんだな…”と嬉しく感じるとともに、ちゃんと実習できるかな…と心配な思いもありました。実習を終え、晴れ晴れとした表情で、また学校の勉強へと戻って行った姿を見ることができホッとしました。

☆ あと1週間で『発表会』です。昨年は、丁度…今頃の時期にインフルエンザが大流行し、発表会の日程を2週間うしろへとずらした経緯があるため、ドキドキしておりましたが、今年は、手洗い・うがい・マスクの習慣が功を奏し、欠席のする子が少ない毎日をすごしております。

“たのしいはっぴょうかい”を目指し、ラストスパートです!! 富田

